

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年8月20日(2020.8.20)

【公開番号】特開2020-105190(P2020-105190A)

【公開日】令和2年7月9日(2020.7.9)

【年通号数】公開・登録公報2020-027

【出願番号】特願2020-35656(P2020-35656)

【国際特許分類】

C 07 D 409/12 (2006.01)
A 61 K 31/4155 (2006.01)
A 61 P 1/00 (2006.01)
A 61 P 17/06 (2006.01)
A 61 P 13/08 (2006.01)
A 61 P 27/02 (2006.01)
A 61 P 1/16 (2006.01)
A 61 P 9/00 (2006.01)
A 61 P 9/10 (2006.01)
A 61 P 37/02 (2006.01)
A 61 P 37/06 (2006.01)
A 61 P 13/12 (2006.01)
A 61 P 35/00 (2006.01)
A 61 P 11/00 (2006.01)
A 61 P 35/02 (2006.01)
A 61 K 9/10 (2006.01)
A 61 K 9/06 (2006.01)
A 61 K 9/08 (2006.01)
A 61 K 9/14 (2006.01)
A 61 K 9/16 (2006.01)
A 61 K 9/20 (2006.01)
A 61 K 9/48 (2006.01)
C 07 D 231/16 (2006.01)
C 07 D 231/38 (2006.01)
C 07 D 401/12 (2006.01)
C 07 D 403/12 (2006.01)
C 07 D 403/14 (2006.01)
C 07 D 405/12 (2006.01)
C 07 D 405/14 (2006.01)
C 07 D 409/14 (2006.01)
C 07 D 413/12 (2006.01)
C 07 D 417/12 (2006.01)
C 07 D 417/14 (2006.01)
A 61 K 31/415 (2006.01)
A 61 K 31/4184 (2006.01)
A 61 K 31/42 (2006.01)
A 61 K 31/422 (2006.01)
A 61 K 31/427 (2006.01)
A 61 K 31/428 (2006.01)
A 61 K 31/4439 (2006.01)
A 61 K 31/454 (2006.01)

A 6 1 K 31/496 (2006.01)
A 6 1 K 31/506 (2006.01)
A 6 1 K 31/5377 (2006.01)
A 6 1 K 31/541 (2006.01)
A 6 1 K 31/55 (2006.01)
A 6 1 K 31/675 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 409/12 C S P
A 6 1 K 31/4155
A 6 1 P 1/00
A 6 1 P 17/06
A 6 1 P 13/08
A 6 1 P 27/02
A 6 1 P 1/16
A 6 1 P 9/00
A 6 1 P 9/10 1 0 1
A 6 1 P 37/02
A 6 1 P 37/06
A 6 1 P 13/12
A 6 1 P 35/00
A 6 1 P 11/00
A 6 1 P 35/02
A 6 1 K 9/10
A 6 1 K 9/06
A 6 1 K 9/08
A 6 1 K 9/14
A 6 1 K 9/16
A 6 1 K 9/20
A 6 1 K 9/48
C 0 7 D 231/16
C 0 7 D 231/38 B
C 0 7 D 401/12
C 0 7 D 403/12
C 0 7 D 403/14
C 0 7 D 405/12
C 0 7 D 405/14
C 0 7 D 409/14
C 0 7 D 413/12
C 0 7 D 417/12
C 0 7 D 417/14
A 6 1 K 31/415
A 6 1 K 31/4184
A 6 1 K 31/42
A 6 1 K 31/422
A 6 1 K 31/427
A 6 1 K 31/428
A 6 1 K 31/4439
A 6 1 K 31/454
A 6 1 K 31/496
A 6 1 K 31/506

A 6 1 K 31/5377
A 6 1 K 31/541
A 6 1 K 31/55
A 6 1 K 31/675

【手続補正書】

【提出日】令和2年6月29日(2020.6.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

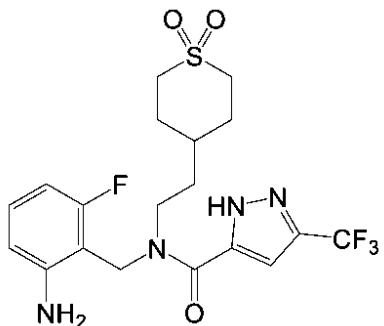
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記の構造

【化1】

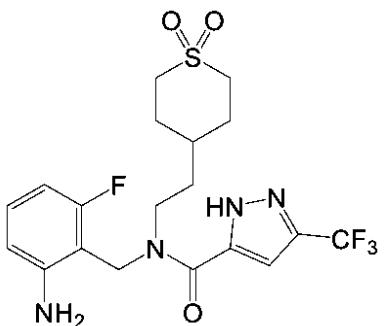


を有する化合物またはその薬学的に許容され得る塩もしくは互変異性体。

【請求項2】

下記の構造

【化2】

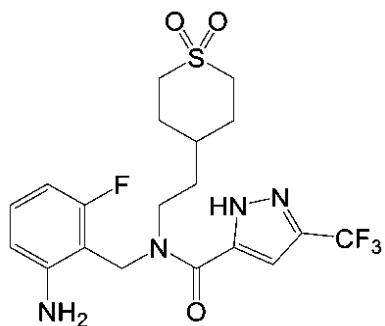


を有する化合物の薬学的に許容され得る塩。

【請求項3】

下記の構造

【化3】

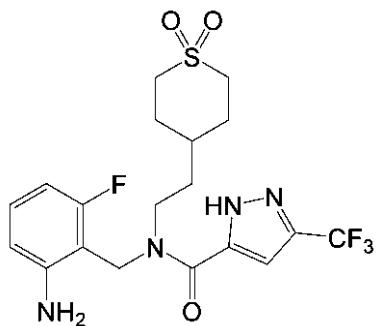


を有する化合物またはその薬学的に許容され得る塩もしくは互変異性体および薬学的に許容され得る担体、希釈剤または賦形剤を含む医薬組成物。

【請求項4】

下記の構造

【化4】

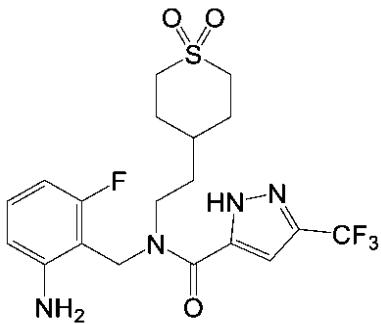


を有する化合物またはその薬学的に許容され得る塩もしくは互変異性体および薬学的に許容され得る担体、希釈剤または賦形剤を含む医薬組成物であって、経口投与のために製剤化される、医薬組成物。

【請求項5】

疾患の処置を必要とする哺乳動物において疾患を処置するための医薬組成物であって、下記の構造

【化5】

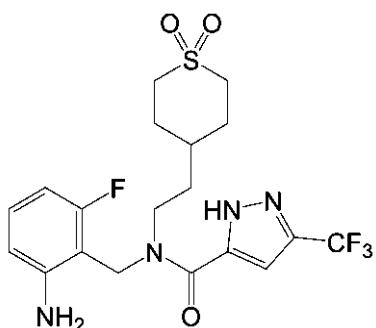


を有する化合物またはその薬学的に許容され得る塩もしくは互変異性体を含む、医薬組成物。

【請求項6】

疾患の処置を必要とする哺乳動物において疾患を処置するための医薬組成物であって、該医薬組成物が下記の構造

【化6】



を有する化合物またはその薬学的に許容され得る塩もしくは互変異性体を含み、該医薬組成物が経口投与のために製剤化される、医薬組成物。

【請求項7】

疾患の処置を必要とする哺乳動物において疾患を処置するための組み合わせ物であって、請求項5または6に記載の医薬組成物およびさらなる活性剤を含むさらなる医薬組成物を含む、組み合わせ物。

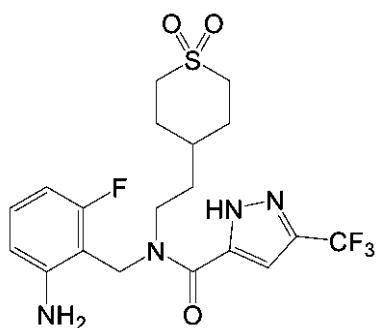
【請求項8】

前記疾患が、バレット食道、乾癐、菌状息肉症、良性前立腺肥大症、糖尿病網膜症、網膜虚血、網膜血管新生、肝硬変、血管新生、心血管疾患、アテローム性動脈硬化、免疫疾患、自己免疫疾患、腎疾患または小児悪性腫瘍である、請求項5または6に記載の医薬組成物または請求項7に記載の組み合わせ物。

【請求項9】

がんの処置を必要とする哺乳動物においてがんを処置するための医薬組成物であって、下記の構造

【化7】

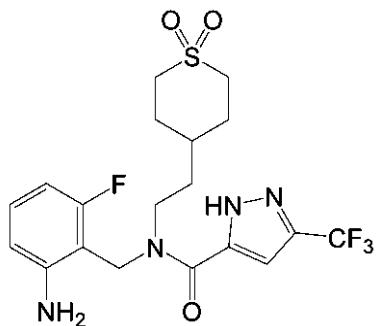


を有する化合物またはその薬学的に許容され得る塩もしくは互変異性体を含む、医薬組成物。

【請求項10】

がんの処置を必要とする哺乳動物においてがんを処置するための医薬組成物であって、該医薬組成物が下記の構造

【化 8】



を有する化合物またはその薬学的に許容され得る塩もしくは互変異性体を含み、該医薬組成物が経口投与のために製剤化される、医薬組成物。

【請求項 1 1】

がんの処置を必要とする哺乳動物においてがんを処置するための組み合わせ物であって、請求項 9 または 10 に記載の医薬組成物およびさらなる活性剤を含むさらなる医薬組成物を含む、組み合わせ物。

【請求項 1 2】

前記がんが、充実性腫瘍を含む、請求項 9 または 10 に記載の医薬組成物または請求項 1 1 に記載の組み合わせ物。

【請求項 1 3】

前記がんが、肺がん、骨がん、膵臓がん、皮膚がん、頭頸部のがん、子宮がん、卵巣がん、結腸直腸がん、肛門領域のがん、胃がん、結腸がん、乳がん、女性生殖器腫瘍、肝細胞がん、食道のがん、小腸のがん、内分泌系のがん、甲状腺のがん、膵臓のがん、副甲状腺のがん、副腎のがん、軟組織の肉腫、尿道のがん、陰茎のがん、前立腺がん、幼年期の充実性腫瘍、膀胱のがん、腎臓もしくは尿管のがん、中枢神経系の新生物、脊髄腫瘍、髄芽腫、脳幹グリオーマ、新生物皮膚疾患または下垂体腺種である、請求項 9、10 もしくは 12 のいずれか一項に記載の医薬組成物または請求項 1 1 もしくは 1 2 に記載の組み合わせ物。

【請求項 1 4】

前記がんが、非小細胞肺がん、燕麦細胞がん、隆起性皮膚線維肉腫、皮膚または眼内黒色腫、子宮肉腫、卵管の癌腫、子宮内膜の癌腫、子宮頸部の癌腫、腟の癌腫、外陰部の癌腫、ホルモン不応性前立腺がん、腎細胞癌または腎孟の癌腫である、請求項 9、10、12 もしくは 13 のいずれか一項に記載の医薬組成物または請求項 1 1 ~ 1 3 のいずれか一項に記載の組み合わせ物。

【請求項 1 5】

前記がんが、肺がんである、請求項 9、10 もしくは 12 ~ 14 のいずれか一項に記載の医薬組成物または請求項 1 1 ~ 1 4 のいずれか一項に記載の組み合わせ物。

【請求項 1 6】

前記肺がんが、非小細胞肺がんである、請求項 1 5 に記載の医薬組成物または組み合わせ物。

【請求項 1 7】

前記がんが、膀胱がんまたは前立腺がんである、請求項 9、10 もしくは 12 ~ 14 のいずれか一項に記載の医薬組成物または請求項 1 1 ~ 1 4 に記載の組み合わせ物。

【請求項 1 8】

前記がんが、腎細胞癌である、請求項 9、10 もしくは 12 ~ 14 のいずれか一項に記載の医薬組成物または請求項 1 1 ~ 1 4 のいずれか一項に記載の組み合わせ物。

【請求項 1 9】

前記がんが、黒色腫である、請求項 9、10 もしくは 12 ~ 14 のいずれか一項に記載の医薬組成物または請求項 1 1 ~ 1 4 のいずれか一項に記載の組み合わせ物。

【請求項 2 0】

前記がんが、皮膚または眼内黒色腫である、請求項 9、10 もしくは 12～14 のいずれか一項に記載の医薬組成物または請求項 11～14 のいずれか一項に記載の組み合わせ物。

【請求項 2 1】

前記がんが、血液学的悪性腫瘍である、請求項 9 もしくは 10 に記載の医薬組成物または請求項 11 に記載の組み合わせ物。

【請求項 2 2】

前記血液学的悪性腫瘍が、ホジキン病、慢性白血病、急性白血病、過好酸球増加症、リンパ球性リンパ腫または原発性中枢神経系リンパ腫である、請求項 2 1 に記載の医薬組成物または組み合わせ物。

【請求項 2 3】

前記血液学的悪性腫瘍が、急性骨髓性白血病である、請求項 2 1 に記載の医薬組成物または組み合わせ物。